

情報の伝達手段を考える

地域情報システムに関する市民フォーラム

地域情報システムに関する市民フォーラムは1月18日、市民交流プラザで行われました。

災害情報の伝達や地域情報の発信手段を考えるために開催されたフォーラムには約110人が参加。岩手大学名誉教授の齋藤徳美氏による講演「FMを活用して地域創生を」などの情報提供の後、実際に地域情報の発信に携わっている3人をコメンテーターに迎え、意見交換を行いました。参加者からも質問や意見が出され、情報伝達手段について情報共有を図りました。

災害時や市民生活のための情報伝達手段に関する講演に真剣に耳を傾ける参加者



トップクラス選手との試合に真剣な表情で挑む参加者

卓球を通して選手らと交流

シチズングループ卓球交流会

シチズンホールディングス(株)主催のシチズングループ卓球交流会は1月30日、サンレック北上で行われました。同社が社会貢献活動として行っている交流会は、北上では6年ぶり3回目の開催。小学生以上163人が参加し、同卓球部選手のサーブやスマッシュ体験など、卓球を通して交流を深めました。

選手との体験試合に挑んだ佐藤俊也くん(黒沢尻北小3年)は「強かったけど、頑張れば点数も取れるんだと思った」と試合を楽しんでいました。

福は～うち！ 鬼も～うち！

福豆鬼節分会

市教育委員会と岩崎地区自治振興協議会主催の福豆鬼節分会は1月31日、鬼の館で行われました。

鬼剣舞などのステージ発表や20mを超える恵方巻き作り、餅つき体験など多彩なイベントを開催。恒例の豆まきは、鬼のテーマ博物館である同館ならではの「福は内、鬼も内」の掛け声でまかれ、たくさんの参加者が豆を拾っていました。色テープの付いた特福豆を拾い賞品を手にした松山凛咲さん(秋田県広面小2年)は「当たってうれしい」と喜んでいました。

「福は内、鬼も内」の掛け声とともに約15kgの豆がまかれました



フラッグを目指して一斉に雪上を駆け出す子どもたち

雪と親しみ冬の日を満喫

第13回ふるさと雪っこまつり

和賀地区自治協議会主催のふるさと雪っこまつりは1月31日、ふるさと体験館「北上」で行われました。

冬の風物詩として地元住民に親しまれている同まつり。園児や小・中学生などによるステージ発表、スノーフラッグやスノーサッカー、雪っこ宝さがしなどさまざまなイベントが行われ、参加者は冬の1日を楽しみました。スノーフラッグ低学年の部で1位だった小笠原佳穂さん(黒沢尻東小2年)は「緊張したけど楽しかった」と息をはずませていました。

旧暦の正月を民俗村で再現

みちのく民俗村のお正月

「旧暦で迎えるみちのく民俗村のお正月」は7日・8日の両日、同民俗村で行われました。旧暦の大みそかにあたる7日に年縄を各民家に飾り付け。その後、同民俗村の行事「田んぼファミリー」で収穫した餅米をついて鏡餅を作り、民家をはじめ道具や村内の草木、合わせて158カ所にお供えました。8日は、(株)展勝地職員など関係者が敷地内のお駒堂へ初詣を行い、あらか神楽(立花)が舞を奉納。民家では訪れた市民へ甘酒や雑煮などが振る舞われ旧暦の正月を祝いました。

快晴の空の下、振る舞われた雑煮や小豆汁を味わう来園者や関係者



雪を商店街の賑わいに利用

ゆきんこまつり2016

北上市本通り商店街振興組合主催のゆきんこまつりは1月31日、ツインモールプラザ東館南側広場で行われました。会場では、横手市かまくら職人によるかまくらが2基設置され、スノー輪投げや餅つき体験、鬼柳鬼剣舞によるステージ公演などのイベントを開催。中でも小さな雪山のそり滑りは子どもたちに人気で、たくさんの子もたちが歓声を上げて楽しんでいました。遠掘寛くん(4歳・若宮町)は「そりが楽しかった。餅つきもしたい」と笑顔で話していました。

一緒にわんこダンスを踊る子どもたち



そりに乗り、バランスを取りながら斜面を滑る子どもたち

歴史遺産に響く子どもの声

第1回樺山ソリッコ大会

第1回樺山ソリッコ大会は1月24日、樺山歴史の広場で行われました。同大会は、子どもたちの健全育成と同広場の冬場の活用の周知を目的に稲瀬町自治協議会が開催。市内外の子ども21人が参加し、就学未満児、小学校低学年・高学年の3グループに分かれ、幅80m・勾配20度のコースをそりで滑り距離を競いました。就学未満児で優勝した上野梨穂ちゃん(6歳・二子町)は「そり遊びが好き。遠くまで滑って楽しかった」と笑顔で話していました。



昭和45年の岩手国体に関する写真や資料に見入る来場者

北上の歩みを写真や資料で

市史編さん事業開始記念写真展

平成27年度市史編さん事業開始記念写真展「きたかみの足跡」は3月6日までの間、生涯学習センターミニギャラリーで開催しています。市は、27年4月から企画部総務課に市史編さん室を設置し、合併後の新しい「北上市史」刊行に向けて事業を進めています。

同写真展は、事業開始記念として企画したものです。今年希望郷いわて国体・いわて大会が開催されることに合わせ、昭和45年の岩手国体に関する写真や広報掲載記事の複製を展示しています。